

当法人の特別養護老人ホームにおける 「誤薬事故」の発生について(ご報告と謝罪)

当法人が運営する特別養護老人ホーム「さの」におきまして、入所中の御利用者に対して、ご本人用ではない薬を服用させてしまうという「誤薬事故」が発生致しました。

事故内容は、入所中の施設御利用者様が食後の定時薬の服用をされる際に、服薬をお手伝いする職員が、誤って他の御利用者様用の薬を服用させてしまったというものです。

他の方の薬を服用することになった御利用者様には、その後医師の指示に従い対応してまいりましたが、翌日に体調が悪くなり、病院に救急搬送をする事態となり、その搬送先の病院においてお亡くなりになりました。

誤薬と死亡原因との因果関係につきましては、現在、警察で調査中ではありますが、法人職員の業務上のミスにより、誤った薬を服用させてしまったことは事実であり、その翌日にその御利用者様がお亡くなりになったという事につきまして、大変重く受け止めております。

ご本人様、ご家族の皆様には大変申し訳なく、謝罪申し上げます。

また、当施設をご利用頂いている他の皆様や日頃当施設にご理解、ご支援をいただいている地域の皆様、関係各位の皆様にも、大きなご心配、ご迷惑をおかけし、その信頼に背く事態となりましたことに、心からお詫び申し上げます次第です。

現在続けられております警察の捜査には誠意をもって対応しております。

今後、施設御利用者様、ご家族様の安心と安全に万全を期し、支援における事故の発生防止に向けて、改めて、業務手順の遵守や留意事項の徹底に取り組み、信頼の回復に努めてまいります所存です。

【施設等概要】

施設	名称	特別養護老人ホームさの
	所在地	足立区佐野2-30-12
	定員	100名
誤薬発生	平成31年2月14日	朝食後の服薬時
御利用者	80歳代	男性

社会福祉法人 東京蒼生会
理事長 松田雄二